

建築科卒業生の活躍

高校卒業後に二級建築士ストレート合格

令和2年3月の建築士法改正を受け、工業高校建築科を卒業後、その年の7月(4か月後)に、二級建築士を受験できるようになりました。

今回、本校建築科卒業生(令和4年3月卒業)の黒田 梨湖(くろだ りこ)さんが7月に学科試験を受験し合格。さらに9月に設計製図試験を受験し合格。見事にストレート合格を果たしてくれました。全国の受験者数は22,694人中合格者 5,670人(合格率 25.0%)の難関試験でした。

黒田さんは現在、久留米市にある大和コンサル(株)に就職し、社会人1年目として頑張りながら、仕事の合間を縫って、受験勉強を行っていたそうです。その努力は並大抵のものではなかったと思いますが、彼女のひたむきな性格が、今回の栄光をつかみ取ったと言っても過言ではありません。



今回、本校建築科の生徒2,3年生に、合格の報告と建築士合格までのプロセス、また社会人1年目としての近況などを具体的に講演してもらいました。生徒達も目を輝かせながら講演を聞き、途中、生徒の質問に対し、効率の良い線の引き方など、実演を交えながら説明してもらい、生徒達も有意義な時間を過ごすことができたようです。



今後、黒田さんの更なる飛躍を期待するとともに、後輩達が一人でも多く建築士にチャレンジして、後に続いてくれることを期待しています。